

競 技 注 意 事 項

1 競技規則について

競技は、2016年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに、本競技会申し合わせ事項によって行う。

2 練習について

練習は、主競技場・補助競技場の指定された場所（時間帯による）を使用する。

ただし、投てき練習は、招集完了後役員の指示により行う。

3 招集について

(1) 招集所は、雨天練習場に設ける。

(2) 種目別の招集開始時刻、完了時刻は、プログラムの競技日程欄に記載されている。

(3) 招集の手順

① 招集開始時刻に競技者係の点呼を受ける。その際、ナンバーカード・腰ナンバーカード・スパイクピンなどの確認を受ける。

② 点呼の代理は認めない。ただし、2種目にわたって同時刻に出場する競技者は、9時までに本人が競技者係へ2種目同時出場届（プログラムの末尾に綴込み）を提出し、あわせて招集に来ることが出来ない種目の点呼（ナンバーカード・腰ナンバーカード・スパイクピンなどの確認）を受けておくこと。その場合に限り招集時刻の点呼に代理を認める。

(4) 招集完了時刻に遅れた競技者は出場を認めない。

(5) 当該種目を欠場する者は、あらかじめ棄権届を競技者係に提出すること。

4 競技について

(1) トラック競技のレーン順、フィールド競技の試技順はプログラム記載の通りとする。

(2) **5000m、3000mは補助競技場で実施する。**

(3) 5000m、3000mは別ナンバーカードを使用する。競技終了後、フィニッシュ地点で係に返却すること。

(4) レーンを使用するトラック競技の腰ナンバーは各校で用意し、右側につける。

(5) スパイクシューズのピンの長さは、9mm以内、本数は11本以内とする。ただし、走高跳、やり投は12mm以内とする。

5 競技用具について

(1) やり以外の競技用具は、主催者が用意したものを使用すること。

(2) やりは競技場備え付けのものを用意するが、検査を受けて自己のものを使用してもよい。その際の検査場所および検査時刻は下記のとおりとする。

検査場所・・・南側（フィニッシュ側）用器具庫

検査時刻・・・女子1組： 8時10分～ 8時30分

女子2組：10時10分～10時30分

男子1組：12時10分～12時30分

男子2組：14時10分～14時30分

6 走高跳のバーの上げ方は下記のとおりとする。

走 高 跳	男1組	1m65(練)	1m70-75-80-85-88	以後3cmずつ
	男2組	1m30(練)	1m35-40-45-50-55-60-65-70-75-80-85-88	以後3cmずつ
	女1組	1m35(練)	1m40-45-50-53	以後3cmずつ
	女2組	1m10(練)	1m15-20-25-30-35-40-45-50-53	以後3cmずつ

注) 天候その他で変更する場合がある。

7 その他

(1) スタンドの使用は、メインスタンドのみ使用すること。

(2) スタンド、更衣室等は常に清潔保持につとめ、ゴミは分別してバケットに捨てる。

(3) 競技中の連呼応援は自粛すること。